

分水北小学校の在り方検討委員会 報告

第2号 令和7年8月18日
発行：燕市教育委員会 学校教育課

～ 分水北小学校の今後の在り方に係る検討状況をお知らせします。～

分水北小学校の在り方検討委員会報告第2号では、第2回検討委員会での協議概要を中心にお知らせいたします。

第2回 分水北小学校の在り方検討委員会

日 時 令和7年8月4日（月）午後3時30分から

会 場 分水北小学校 ランチルーム

議 題 （1）報告

- ・分水北小学校の在り方検討に係る
あおい保育園年長児保護者等の会合内容
- ・分水地区小学校の児童数と学級数の
推移等について

（2）協議事項

- ・小学校2校で統合する案と3小学校で統合する案のメリット・デメリット
- ・統合前に検討が必要となる事項
- ・意見聴取について

（3）意見交換



第2回分水北小学校の在り方検討委員会での主な質問・意見について

質問	回答
島上小学校の在り方検討委員会でも、分水北小学校と島上小学校の統合の話題は出ていたか？	島上小学校の在り方検討委員会でも、話題は出ていました。
島上小学校では、分水北小学校のようにスクールバスを運行しているのか？	島上小学校の運行はしていませんが、分水中学校への運行はしています。
小学校2校で統合する案のデメリットとして、「クラス替えがない」と挙げられていたが、現時点でクラス替えがないので、デメリットとは言えないのではないか？	保護者等へ説明する際、「クラス替えがない」という表現を改めます。

質問	回答
ひとつの案として、複式学級となる直前の年度で、新入生は統合先に入学し、在学している中学年以上の児童は卒業まで分水北小学校で過ごすことは可能か？	経年措置として可能ですが、教員の配置をはじめ、さまざまな課題があります。 また、松長小学校の統合の際は、統合前に行事を小中川小学校と合同で開催するなどして、徐々に新しい環境へ馴染んでいったと捉えています。
子どもたちにとって安心して活動できる環境を考えると、今の分水小学校の校舎では、過密ではないか？	一番多くても1学級34人のため、過密ではないと認識しています。また、分水小学校の耐用年数を考慮し、建て替えるようであれば、耐用年数を待たずに前倒すことは十分考えられます。なお、建設には、かなりの時間を要することとなります。
あおい保育園保護者会合と同様に、検討委員会の進捗を分水北小学校で事務局から説明してもらうことは可能か？その後、アンケートを実施したい。（アンケートは児童等、幅広く行ってほしい）	分水北小学校と協力して、進捗説明の場、およびアンケート実施の準備を進めます。
意見	回答
分水地区3小学校で統合するのであれば、新しい校舎を建築し、移転できる環境が整ってからのほうが、不満が出ないと思う。	—
急いで分水地区3小学校統合するのではなく、分水北小学校と島上小学校の2校統合を経て、3小学校統合するのが良いのではないかとあおい保育園の保護者から話があった。	—
ぶんすい北っ子の児童クラブを利用しており、児童クラブは送迎がつきものなので、統合後も各地域で児童クラブがあるとありがたい。	—
次回の第3回検討委員会以降に、島上小学校の検討委員会と意見交換を行う必要があると思う。	—

検討事項

次回第3回検討委員会は、分水北小学校での保護者等を対象とした進捗説明会後に開催する予定です。その際に、分水北小学校・島上小学校の2校と分水地区3校で統合した場合のそれぞれ小学校での教室割り当てや、アンケート集計等を資料として用意し、検討していきます。

【皆さまのご意見をお聞かせください】

「分水北小学校の在り方検討委員会」での議論の内容を「分水北小学校の在り方検討委員会報告」として発行し、保護者や地域の皆さまにお知らせします。

この「分水北小学校の在り方検討委員会報告」をご覧ください、ご意見等をお聞かせください。

《問い合わせ先》

燕市教育委員会 学校教育課

担当：藤野・星野 電話：0256-77-8195

申請フォームでも受け付けます→

